

香川県立中央病院

事業系廃棄物の減量等のため、病院一丸となり分別廃棄を進めてまいります。

当院では、事業系廃棄物の減量・資源化、温室効果ガスの排出抑制及びリサイクルの推進等を目的として、病棟、事務部門が一体となりゴミの分別廃棄を積極的に行っています。具体的な取組みとしては、ゴミ箱にゴミの種類を明示、「廃棄物分別一覧表」の作成などにより分別廃棄しやすくしているなどであり、また病棟には「古新聞入れ」、「古雑誌入れ」を配置し、入院患者様にも分別廃棄にご協力をいただいております。

主な取組

種類	種別	該当する廃棄物の種類(例)
一般廃棄物	資源ゴミ	資源ゴミ分別表(2011年11月 府県協議会作成) 事務
	可燃ゴミ	資源ゴミ以外の燃ゴミ、紙おむつ(感染性のないもの、可燃性のないもの)
資源物	資源物	一般生活で使用するプラスチック製品のごみ、飲料の空き缶、空きビン、ペットボトル 紙類(新聞紙)
	資源物	資源物のボトル、ビン、アンプル、ガラス、紙類、紙製のチューブ(プラ)
感染性廃棄物	感染性廃棄物	点滴、薬類、薬類のビン、注射器、注射針、注射針の包装、カッターの刃、使用済みのガスマスク
	感染性廃棄物	生検針、穿刺針、スス刃、消毒剤、ドレナージ管、カッターの刃、使用済みのガスマスク

○分別一覧表を作成し、分別が容易にできるようにしています。



○ゴミ置き場も廃棄物が混ざらないようエリア分けしています。



○分別区分にあわせて、ゴミ箱を用意しています。



○職員だけでなく、患者様等にも協力を依頼し、分別廃棄を実施しています。



○感染性廃棄物は、感染性廃棄物処理装置を設置し、普通の産業廃棄物として排出しています。